

令和3年度 クラブ選手権競技規則

《 予 選 》	令和3年 9月26日(日)	36ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和3年10月 3日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。
本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティは、コンペティションティとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・支柱・ヤード杭等は、規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話の持込みを禁止する。このローカルルールに違反の場合は2罰打。プレー中のトラブル及び、事故等の場合はナビゲーションの通信機器を使って対処する。
8. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告3回目で2罰打、警告4回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティグラウンドに集合すること。
- (5) 距離を測定する機器の使用を認めるが、高低差等その他の機器の使用については認めない。違反の場合は失格とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和3年度 シニア選手権競技規則

《 予 選 》	令和3年 9月26日(日)	27ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和3年10月 3日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。
本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティは、青マークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・支柱・ヤード杭等は、規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話の持込みを禁止する。このローカルルールに違反の場合は2罰打。プレー中のトラブル及び、事故等の場合はナビゲーションの通信機器を使って対処する。
8. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告3回目で2罰打、警告4回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティグラウンドに集合すること。
- (5) 距離を測定する機器の使用を認めるが、高低差等その他の機器の使用については認めない。違反の場合は失格とする。

競技委員長 喜田 友幸

令和3年度 ミッドシニア選手権競技規則

《 予 選 》	令和3年 9月26日(日)	18ホールストロークプレー	スクラッチ
《 決 勝 》	令和3年10月 3日(日)	〃	〃

本競技においては、下記のルールを適用する。

【 競 技 の 条 件 】

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会規則及び本競技ローカルルールを適用する。
2. 使用球とクラブ
競技者の使用球及びクラブは日本ゴルフ協会発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない。
本条件の違反は、競技失格とする。
3. 競技委員会の裁定
競技委員は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。
4. ホールとホールの間では、競技者はいかなる練習ストロークも行ってはならない。本条件の違反は、次のホールに2罰打。
但し、ハーフターン時における指定練習場でのパッティング練習は行なうことができる。

【 ロ ー カ ル ル ー ル 】

1. 使用ティは、白マークとする。
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭にて標示する。
3. 修理地は、青杭又は白線で標示する。
4. 1番ホールと9番ホールを分けているOBラインは、現在プレーしているホールから反対側へ球が飛び越えた場合はOBとする。
5. ジェネラルエリアにおける砂箱・腰掛・水道栓・排水溝・ネット・カート道路・支柱・ヤード杭等は、規則第24条「動かさない障害物」とする。
6. カート道路に接するベアグラウンドはカート道路とみなす。
7. 携帯電話の持込みを禁止する。このローカルルールに違反の場合は2罰打。プレー中のトラブル及び、事故等の場合はナビゲーションの通信機器を使って対処する。
8. 上記以外は、総てJGAの競技規則による。

【注意事項】

- (1) プレイング4は適用しない。
- (2) ルールの追加、削除又は変更がある場合、競技当日スタート室前に標示する。
- (3) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合は、スタート室より競技委員を通して警告を出す。警告3回目で2罰打、警告4回で失格とする。
- (4) スタート時刻の5分前にスターティングホールのティグラウンドに集合すること。
- (5) 距離を測定する機器の使用を認めるが、高低差等その他の機器の使用については認めない。違反の場合は失格とする。

競技委員長 喜田 友幸